

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-029041

(43) Date of publication of application: 29.01.2002

(51)Int.CI.

B41J 2/01 B41J 2/175

(21)Application number : 2000-216227

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22) Date of filing:

17.07.2000

(72)Inventor: MATSUMOTO NOBUO

KITO HIDEKAZU

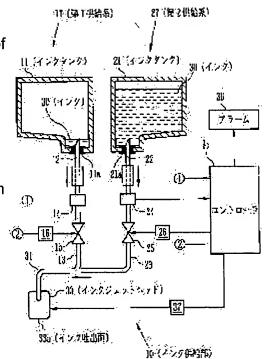
KANEKO KIYOTAKA HOSONO YASUYUKI

## (54) INK JET PRINTER

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a replacement of an ink tank without interrupting recording operation of an ink jet printer.

SOLUTION: A valve 15 is opened, a valve 25 is closed, an ink 30 is supplied from the ink tank 11, and recording is conduced. When the ink 30 of the tank 11 is eliminated, an ink deficiency detection signal is sent from an ink deficiency detecting sensor 14 to a controller 35. The valve 15 is closed and the valve 25 is opened by this detection signal, and the ink 30 is supplied from an ink tank 21. A user takes out the empty tank 11 and replaces it with a new ink tank 11. Since the ink 30 is supplied from the tank 21 to an ink jet head 33, the recording is not interrupted.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

#### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-29041

(P2002-29041A)

(43)公開日 平成14年1月29日(2002.1.29)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

B 4 1 J 2/01

2/175

B41J 3/04

101Z 2C056

102Z

## 審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

特顧2000-216227(P2000-216227)

(22)出願日

平成12年7月17日(2000.7.17)

(71)出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72)発明者 松本 伸雄

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富

士写真フイルム株式会社内

(72)発明者 鬼頭 英一

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富

士写真フイルム株式会社内

(74)代理人 100075281

弁理士 小林 和憲

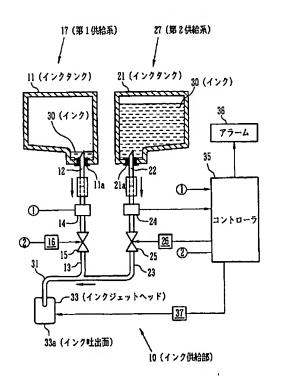
最終頁に続く

### (54) 【発明の名称】 インクジェットプリンタ

#### (57)【要約】

【課題】 インクジェットプリンタの記録を中断することなくインクタンクの交換を可能にする。

【解決手段】 バルブ15が開、バルブ25が閉となってインクタンク11からインク30が供給され、記録が行われている。インクタンク11のインク15が無くなると、インク切れ検出センサ14からコントローラ35にインク切れ検出信号が送出される。この検出信号によりバルブ15が閉、バルブ25が開となってインクタンク21からインク30が供給される。ユーザーは、空のインクタンク11を取り出して新しいインクタンク11に交換する。このとき、インクジェットヘッド33にはインクタンク21からインク30が供給されているので記録が中断されることはない。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のノズルを並べてなるインクジェッ トヘッドを用いて、前記各ノズルからインクを吐出して 記録材料に記録を行うインクジェットプリンタにおい て、

複数のインクタンクが接続され、これら各インクタンク から選択的にインクを前記インクジェットヘッドに供給 するインクタンク選択手段と、

前記各インクタンクのインク切れを検出するインク切れ 検出手段と、

前記インク切れ検出手段によるインク切れの検出にとも ない、インク切れのインクタンクからインク有りのイン クタンクを前記インクタンク選択手段を介して選択する 制御手段とを備えたことを特徴とするインクジェットプ リンタ。

【請求項2】 複数のノズルを並べてなるインクジェッ トヘッドを用いて、前記各ノズルからインクを吐出して 記録材料に記録を行うインクジェットプリンタにおい て、

複数のインクタンクが接続され、これら各インクタンク 20 なインクジェットプリンタに関するものである。 から選択的にインクを前記インクジェットヘッドに供給 するインクタンク選択手段と、

前記各インクタンクのインク切れを検出するインク切れ 検出手段と、

前記インク切れ検出手段によるインク切れの検出にとも ない、インク切れのインクタンクからインク有りのイン クタンクを前記インクタンク選択手段を介して選択する 制御手段と前記インク切れ検出手段によるインク切れの 検出信号に基づきインクタンクの交換を報知するアラー ムを発するアラーム手段とを備えたことを特徴とするイ 30 る。ユーザーが、このアラームに従いインクタンクを交 ンクジェットプリンタ。

【請求項3】 複数のノズルを並べてなるインクジェッ トヘッドを用いて、前記各ノズルからインクを吐出して 記録材料に記録を行うインクジェットプリンタにおい て、

前記インクジェットヘッドにインクを供給するリザーブ タンクと、

前記リザーブタンクにインクを供給するインクタンク・

記インクタンクのインク切れを検出するインク切れ検出 手段と、

前記インク切れ検出手段によるインク切れの検出信号に 基づき前記インクタンクから前記リザーブタンクへのイ ンク供給を制御する制御手段とを備えていることを特徴 とするインクジェットプリンタ。

【請求項4】 複数のノズルを並べてなるインクジェッ トヘッドを用いて、前記各ノズルからインクを吐出して 記録材料に記録を行うインクジェットプリンタにおい て、

2 前記インクジェットヘッドにインクを供給するリザーブ タンクと、

前記リザーブタンクにインクを供給するインクタンク と、

前記インクタンクとリザーブタンクとの間に設けられ前 記インクタンクのインク切れを検出するインク切れ検出 手段と、

前記インク切れ検出手段によるインク切れの検出信号に 基づき前記インクタンクから前記リザーブタンクへのイ 10 ンク供給を制御する制御手段と、

前記インク切れ検出手段によるインク切れの検出信号に 基づきインクタンクの交換を報知するアラームを発する アラーム手段とを備えていることを特徴とするインクジ ェットプリンタ。

## 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、インクジェットプ リンタに関し、更に詳しくは、インクジェットヘッドに よる記録を中断することなくインクタンクの交換が可能

[0002]

【従来の技術】インクジェットプリンタの記録用インク は、インクタンクに充填して供給され、このインクタン クはインクジェットプリンタ内に交換可能に装着されて いる。インクタンクとインクジェットヘッドとは、イン ク供給チューブ等で接続されてインクタンクからのイン ク供給が行われる。インクジェットプリンタにはインク 切れ検出センサ等が設けられ、インクがなくなるとイン クタンク交換を指示するアラームを発し記録を中断す 換すると記録が再開される。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の ようなインクジェットプリンタでは、インクタンクを交 換している間は記録を中断するので、インクタンク交換 に要する時間に応じてプリンタの稼働時間が短くなると いう問題がある。

【0004】本発明は、上記問題を解決するためのもの であり、インクタンク交換時において記録を中断するこ 前記インクタンクとリザーブタンクとの間に設けられ前 40 となくインクタンク交換が可能なインクジェットプリン 夕を提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明のインクジェットプリンタは、複数のノズル を並べてなるインクジェットヘッドを用いて、各ノズル からインクを吐出して記録材料に記録を行うインクジェ ットプリンタにおいて、複数のインクタンクが接続さ れ、これら各インクタンクから選択的にインクをインク ジェットヘッドに供給するインクタンク選択手段と、各 50 インクタンクのインク切れを検出するインク切れ検出手

7/11/2006, EAST Version: 2.0.3.0

10

段と、インク切れ検出手段によるインク切れの検出にと もない、インク切れのインクタンクからインク有りのイ ンクタンクをインクタンク選択手段を介して選択する制 御手段とを備えるものであり、さらに、インク切れ検出 手段によるインク切れの検出信号に基づきインクタンク の交換を報知するアラームを発するアラーム手段を備え るものである。

【0006】また、複数のノズルを並べてなるインクジ ェットヘッドを用いて、各ノズルからインクを吐出して 記録材料に記録を行うインクジェットプリンタにおい て、インクジェットヘッドにインクを供給するリザーブ タンクと、リザーブタンクにインクを供給するインクタ ンクと、インクタンクとリザーブタンクとの間に設けら れインクタンクのインク切れを検出するインク切れ検出 手段と、インク切れ検出手段によるインク切れの検出信 号に基づきインクタンクからリザーブタンクへのインク 供給を制御する制御手段とを備えるものであり、さら に、インク切れ検出手段によるインク切れの検出信号に 基づきインクタンクの交換を報知するアラームを発する アラーム手段を備えるものである。

## [0007]

【発明の実施の形態】図1は、本発明を実施したインク ジェットプリンタの要部を示す概略図であり、インクジ ェットヘッドへのインク供給部の構成を示す概略図であ る。インク供給部10は、インクタンク11、中空針1 2、チューブ13、インク切れ検出センサ14、バルブ 15、ドライバ16からなる第1供給系17と、インク タンク21、中空針22、チューブ23、インク切れ検 出センサ24、バルブ25、ドライバ26からなる第2 供給系27とから構成されている。

【0008】第1供給系17について説明する。インク タンク11には、ゴムキャップ11aが液密に取り付け られ、インク30が充填されている。ゴムキャップ11 aに中空針12を液密に差し込むと、インク30は中空 針12、チューブ13、チューブ31を経てインクジェ ットヘッド33に供給される。チューブ13の途中に は、インク切れ検出センサ14とバルブ15とが設けら れている。インク切れ検出センサ14は、チューブ13 内の気泡の通過を光学的に検出し、気泡が通過したとき にインクタンク11のインク切れを検知する。このイン 40 これと同時に、第1供給系17のバルブ15を開放す ク切れを示す検出信号はコントローラ35に送られる。 第2供給系27については、第1供給系17と構成が同 じであるので説明を省略する。なお、インク供給部10 の第1及び第2供給系17,27はともに、イエロー (Y)、マゼンタ(M)、シアン(C)、ブラック (K)の各色毎に設けられている。

【0009】コントローラ35は、インクジェットヘッ ド駆動部37に対して画像データに応じた信号を与えて インクジェットヘッド33のインク吐出面33aからイ ンク30を吐出して不図示の記録紙に画像を記録する。

4

また、第1及び第2供給系17,27のインク切れ検出 センサ14、24それぞれからの検出信号に基づいてバ ルブ15,25をドライバ16,26を介してそれぞれ 適宜開閉するとともに、アラーム36によりインク切れ を報知するアラームを発する。

【0010】インクジェットヘッド17のインク吐出面 33aには、図示しないが、イエロー(Y), マゼンタ (M),シアン(C),ブラック(K)の各色のライン 記録用のノズルが主走査方向に並べて設けられ、これら ノズル近傍のインク流路にはピエゾ素子が配置されてい る。各ピエゾ素子にインクジェットヘッド駆動部37を 介してコントローラ35から画像データに応じた駆動信 号を与えることにより、画像データに応じたサイズ及び 数量のインク液滴が不図示の記録紙に向けて放たれ付着 する。これによって記録紙にはY、M、C、Kのインク 付着によるフルカラーの画像が記録される。

【0011】次に、上記構成の作用について説明する。 第2供給系27のバルブ25が閉じられ、第1供給系1 7のバルブ15が開放されている状態では、インクタン 20 ク11からインクジェットヘッド33にインク30が供 給される。そして、図1に示すように、画像の記録が行 われているときに第1供給系17のインクタンク11の インクが無くなると、インク切れ検出センサ14からイ ンク切れを示す検出信号がコントローラ35に送出され る。コントローラ35では、この検出信号に基づいて第 1供給系17のバルブ15を閉じる。これと同時に、第 2供給系27のバルブ25を開放する。そして、インク タンク21に充填されているインク30が、チューブ2 3、チューブ31を経てインクジェットヘッド33に供 30 給されるので、画像の記録は中断することなく引き続き 行われる。

【0012】また、アラーム36によって第1供給系1 7のインクタンク11のインク切れを示すアラームが発 せられ、ユーザーはこれに従って第1供給系17のイン クタンク11を交換する。その後、第2供給系27のイ ンクタンク21のインクが無くなると、インク切れ検出 センサ24からインク切れを示す検出信号がコントロー ラ35に送出される。コントローラ35では、この検出 信号に基づいて第2供給系17のバルブ25を閉じる。 る。そして、インクタンク11に充填されているインク 30が、チューブ13、チューブ31を経てインクジェ ットヘッド33に供給されるので、画像の記録は中断す ることなく引き続き行われる。こうして、第1供給系1 7と第2供給系27とを交互に切り替えてインクジェッ トヘッド33ヘインク30を供給しているので、インク 切れによる画像記録の中断は無く、かつ、インクタンク 交換によってインクジェットプリンタの稼働時間が短く なることも無い。

【0013】上記実施形態では、インクジェットヘッド

33に対して2つのインク供給系17,27を並列に設 け、これを適宜切り替えてインク切れによる画像の記録 が中断しないようにしていた。しかし、図2に示すよう に、インクタンクからインクジェットヘッドへのインク 供給経路の途中にリザーブタンクを設け、インクタンク のインクが無くなった場合にも一定量の画像記録を行う ことができる量のインクを貯留するようにしてもよい。 以下、第2実施形態について説明する。

【0014】インク供給部40は、インクタンク41、 ブタンク45、インク切れ検出センサ46、バルブ4 8、ドライバ49から構成されている。第1チューブ4 3の途中にはインク切れ検出センサ46及びバルブ48 が設けられている。インクタンク41に充填されている インク50は、中空針42、第1チューブ43を経てリ ザーブタンク45に供給されて一時貯留される。リザー ブタンク45に一時貯留されたインク50は、さらに第 2チューブ44を経てインクジェットヘッド53に供給 される。

と、インク切れ検出センサ46からインク切れを示す検 出信号がコントローラ55に送出される。コントローラ 55はこの検出信号に基づいてドライバ49を介してバ ルブ48を閉じる。そして、アラーム56によってイン クタンク41のインク切れを示すアラームが発せられ、 ユーザーはこれに従ってインクタンク41を交換する。 インクタンク41を交換後、コントローラ55はバルブ 48を開放してインク50をリザーブタンク45に供給 する。インクタンク41を交換している間は、リザーブ タンク45に貯留されていたインク50がインクジェッ 30 【符号の説明】 トヘッド53に供給されているので、画像の記録は中断 されることなく引き続き行われる。なお、第2チューブ 44の途中にもインク切れ検出センサを設け、リザーブ ・タンク45のインク切れも監視するようにしてもよい。 【0016】インクは、通常同色のものであっても製造 ロットの違いによって色合いに若干の差がある。しか し、本実施形態では、リザーブタンク45でインク50 を一時貯留してからインクジェットヘッド53に供給す るため、インクタンク41交換前後のインク50が、そ れぞれ製造ロットの異なるものであってもリザーブタン 40 30,50 インク ク45内で一部が混合されるので、製造ロット間の色変 化が緩やかになる。

【0017】上記実施形態では、Y, M, C, Kの4色 のインクタンクを設けたが、この他に、特色インク例え

ばセピア調表現を可能にするセピアインクを充填したイ ンクタンクを設けてもよい。この場合には、例えばK用 ノズルに黒インクを供給する代わりに、セピアインクを 供給してセピア調画像を記録する。なお、K用ノズルを 用いる代わりに、他の色のノズルを用いたり、または専 用のノズルを用いてもよい。

6

【0018】上記実施形態では、記録紙の幅方向で1ラ インずつ記録するラインプリンタに本発明を実施した が、インクジェットヘッドをヘッドキャリッジを用いて 中空針42、第1及び第2チューブ43,44、リザー 10 記録紙の幅方向に走査して記録するシリアルプリンタに 本発明を実施してもよい。

#### [0019]

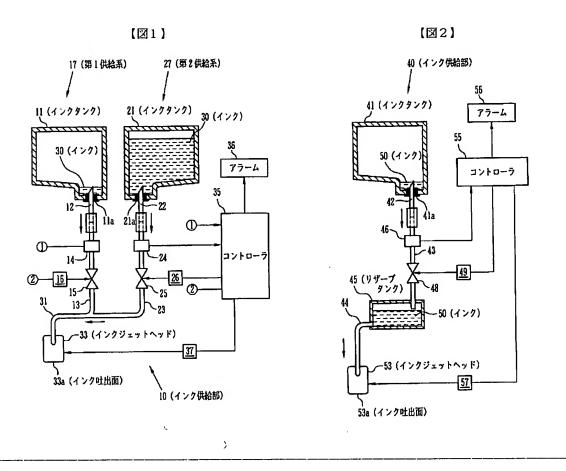
【発明の効果】以上のように、本発明のインクジェット プリンタによれば、2つのインク供給系を設け、インク 残量に応じて2つのインク供給系を切り替えてインクを インクジェットヘッドに供給するようにしたので、画像 の記録を中断することなくインクタンクを交換すること ができる。また、インクタンクとインクジェットヘッド との間に、インクタンクのインク残量が無くなった場合 【0015】インクタンク41のインク50が無くなる 20 にも一定量の画像記録を行うことができる量のインクを 貯留するリザーブタンクを設けたので、画像の記録を中 断することなくインクタンクを交換することができると ともに、インクタンク交換前後のインクの製造ロットの 違いによる色変化を緩やかにすることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実施したインクジェットプリンタのイ ンク供給部の構成を示す概略図である。

【図2】第2実施形態のインク供給部の構成を示す概略 図である。

- .10.40 インク供給部
- 11, 21, 41 インクタンク
- 12, 22, 42 中空針
- 13, 23, 43 チューブ
- 14,24,46 インク切れ検出センサ
- 15, 25, 48 バルブ
- 16, 26, 49 ドライバ
- 17 第1供給系
- 27 第2供給系
- - 33,53 インクジェットヘッド
  - 35,55 コントローラ
  - 45 リザーブタンク



フロントページの続き

(72)発明者 金子 清隆 神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富 士写真フイルム株式会社内 (72)発明者 細野 康幸 神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富 士写真フイルム株式会社内 Fターム(参考) 20056 EA29 EB16 EB52 EC18 EC26 EC65 KB04 KB08 KB37